年頭所感

公益社団法人 光·熊毛郡法人会 会長

藤井康司



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、平素から当会運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年 2023 年は、野球の日本代表 WBC での優勝、米メジャーリーグ MLB の大谷選手の大活躍・MVP 受賞、将棋の藤井聡太名人の前人未踏のタイトル八冠達成など、輝かしくかつ非常に嬉しいニュースがありました。

その一方で、一昨年に引き続いてのウクライナとロシアの戦争に加え、パレスチナとイスラエルの紛争も勃発し、世界各地で頻発する自然災害ともあいまって、我々の心を痛め暗い影を落とす出来事も数多くありました。

幸いにもここ日本では、曲がりなりにも平和と秩序が保たれており、あらためてその尊さ・有難みを感じている次第です。なお、法人会としましては何と言っても、適格請求書保存方式(所謂インボイス制度)の昨年秋10月1日からの施行が、税の啓蒙活動を使命とする公益社団法人における、ビッグイベントとなった年でありました。

今年 2024 年も、この平和で安定した日本における法人会としての役割・責任を再認識し、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として、一般の皆様に向けた PR 及び社会に貢献していく活動を、さらに推進してゆきたいと考えております。

結びにあたり、今年の会員の皆様のご健勝・各社のご繁栄を祈念し、また税務当局をは じめ関係各機関の皆様の変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げて、年頭のご挨拶とさせ ていただきます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。